

ふくい街角景気速報

(令和2年6月分)

調査期間 令和2年6月10日～25日 (回答率: 91%)

概況

景気の現状判断DIは29.9となり、前月と比べ17.4ポイント上昇した。(平成21年1月からの調査開始以降最大の上昇幅となった。)

景気の先行き判断DIは40.7となり、前月と比べ13.5ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 29.9 (前月比 +17.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ 25.3 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 6.8 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 16.0 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

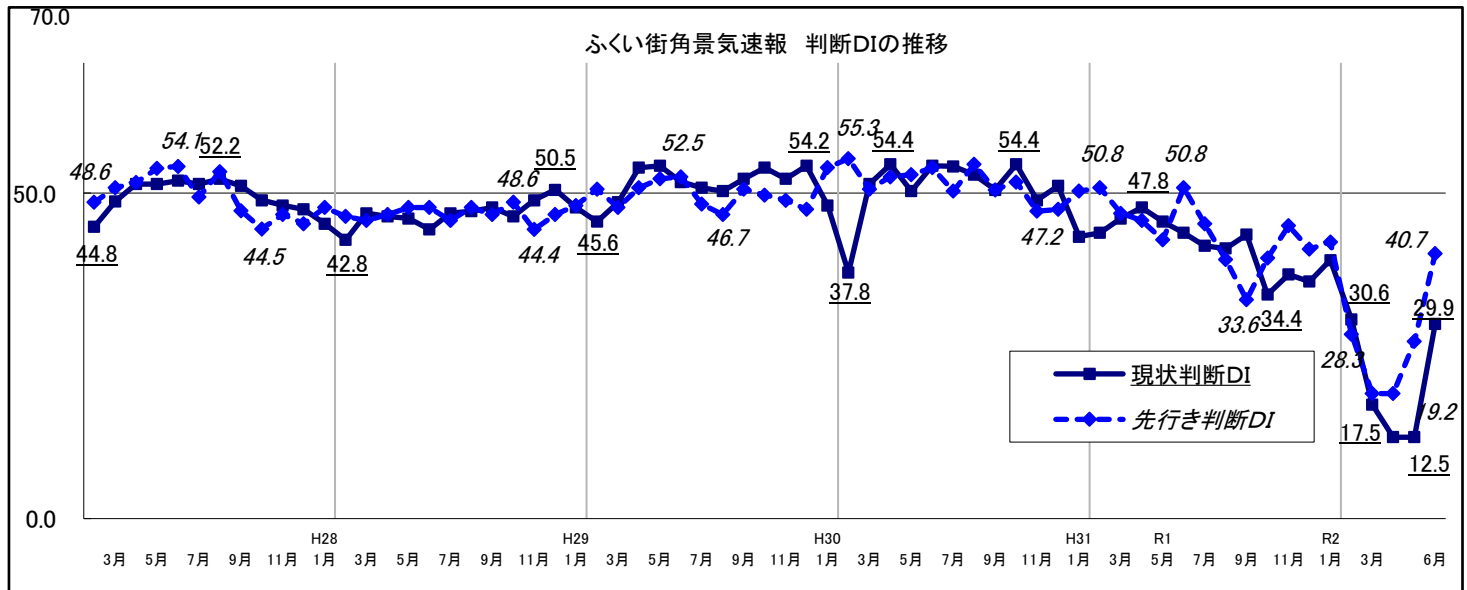
- コロナ感染の外出自粛が解除され始めて、客足が戻ってきている。イベント効果もあり、受注も増えている。(小売店)
- 国や自治体の助成金事業により、需要喚起される見込みがでてきた為。(旅行代理店)

■景気の先行き判断DI 40.7 (前月比 +13.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ 13.6 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 15.1 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 6.8 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 団体はまだまだだが、先行予約をみると、個人客は間違いなく良くなる。(旅館)
- 第2波に備えるという動きのために、コロナ以前ほどの力強さはないもののコロナの収束を受け、経済が徐々に上向いてくるのではないか。(化学・プラスチック)



調査の概要

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 R2						
	月	1	2	3	4	5	6 (前月差)
合計		39.7	30.6	17.5	12.5	12.5	29.9 +17.4
家計動向関連		42.8	31.0	16.7	11.4	13.0	38.3 +25.3
小売		40.8	32.3	23.3	15.3	17.7	42.2 +24.5
飲食		56.3	33.3	18.8	12.5	16.7	25.0 +8.3
サービス		43.2	27.1	0.0	0.0	0.0	31.3 +31.3
企業動向関連		33.6	28.2	21.9	18.0	14.4	21.2 +6.8
製造業		28.4	27.2	17.0	14.8	14.1	19.6 +5.5
非製造業		45.0	31.3	32.5	25.0	15.0	25.0 +10.0
雇用関連		44.2	34.6	9.6	2.1	4.5	20.5 +16.0

○回答別構成比

	年 R2						
	月	1	2	3	4	5	6 (前月差)
良くなっている		3.3%	1.1%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2% +2.2
やや良くなっている		11.1%	5.6%	7.1%	4.4%	5.6%	18.7% +13.1
変わらない		37.8%	30.0%	7.1%	5.6%	7.8%	18.7% +10.9
やや悪くなっている		36.7%	41.1%	35.7%	16.7%	17.8%	17.6% ▲0.2
悪くなっている		11.1%	22.2%	50.0%	71.1%	68.9%	42.9% ▲26.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 R2						
	月	1	2	3	4	5	6 (前月差)
合計		42.5	28.3	19.2	19.2	27.2	40.7 +13.5
家計動向関連		44.4	28.8	22.8	27.7	33.7	47.3 +13.6
小売		44.2	28.2	25.9	29.8	35.5	46.1 +10.6
飲食		56.3	33.3	12.5	43.8	25.0	25.0 +0.0
サービス		40.9	29.2	18.8	15.9	31.3	56.3 +25.0
企業動向関連		37.5	26.6	17.2	10.9	20.5	35.6 +15.1
製造業		35.2	26.1	18.2	11.4	19.6	33.7 +14.1
非製造業		42.5	28.1	15.0	10.0	22.5	40.0 +17.5
雇用関連		48.1	30.8	11.5	8.3	20.5	27.3 +6.8

○回答別構成比

	年 R2						
	月	1	2	3	4	5	6 (前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	7.1%	0.0%	1.1%	4.4% +3.3
やや良くなる		16.7%	7.8%	0.0%	6.7%	12.2%	23.1% +10.9
変わらない		45.6%	22.2%	7.1%	18.9%	23.3%	25.3% +2.0
やや悪くなる		24.4%	41.1%	50.0%	18.9%	21.1%	25.3% +4.2
悪くなる		12.2%	27.8%	35.7%	55.6%	42.2%	22.0% ▲20.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	小売店	コロナ感染の外出自粛が解除され始めて、客足が戻ってきている。イベント効果もあり、受注も増えている。
		嶺南	大型小売店	エアコン等の夏物が好調。国からの10万円効果も大きい。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	小売店	コロナウィルス感染が拡大し始めた時期と比べると、来店数や売上が徐々に戻りつつあり、これからのセール商戦も昨年同様程度にはと期待している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	営業再開し、イエナカ需要(キッチン用品・夏物寝具)や衛生商品(タオル・トイレタリー)は伸長。数ヶ月抑制されていた反動で、高額品(時計・宝飾)についても少しずつですが回復に兆しあり。
		嶺南	スーパー	新型コロナウイルスの自粛緩和により人の動きが出て来た。給付金や地域商品券等の配布により消費を刺激した事で自店でも売上が増加した。
		福井	旅行代理店	国や自治体の助成金事業により、需要喚起される見込みが出て来た為。
	企業 動向	福井	眼鏡	福井県の緊急事態宣言が解除された頃から徐々に客足は戻ってきている実感がある。売り上げ実績も4月～5月と比較すると良い状況である。
		福井	石油関連製品販売	3月もコロナの影響があったが、それよりは学校等も始まり、車が動き始めた。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	新型コロナウイルスによる自粛が緩和されたのを受け、就活生の就職活動がこれまでに比較して活発になってきていることと、企業によっては休止されていた選考活動が再開されるところも出始めた。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	コロナ自粛要請が解除されても、商店街には客足が戻ってきていない。食料品等の基礎的支出は増加しているとの報告はあるが、耐久財や半耐久財等の選択的支出は減ったまま伸びていない印象。
		嶺南	商店街	緊急事態宣言が解除され、少しずつお客様の出があります。ただ、年配、子供さんやご主人に送迎して貰うお客様は出掛けてない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナウイルスの影響は3月から影響が出始めたが、4月、5月と比べると客足が戻ってきている。
		福井	ビジネスホテル	最も売上が落ちたのは4・5月で、3ヶ月前の3月はまだそこまで悪くはなかったため。ただし、流れ自体は上向き傾向である。
	企業 動向	丹南	電気機械	巣ごもり需要やテレワークの浸透に伴うノートPCやタブレット端末の所用は落ち着いたが、トータルでは大きな変化は発生していない。
		嶺南	コンクリート製品	コロナの影響はほとんどなく北陸新幹線の大型工事など建設現場がストップせずに動いているから。
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター
福井			スーパー	コロナウィルス拡大後間もなくは、消費も買いためがあり多かったように感じられるが、事態が長期化するにつれ、マインドの低下、可処分所得の縮小が感じられるため。
企業 動向		福井	化学・プラスチック	緊急事態宣言は解除されたものの、企業、個人とも慎重な対応にとどまっており、景気回復の足取りは弱く、3月後半に比べてまだ景気は悪い。
雇用		丹南	労働相談員	休業補償の相談が、引き続き多くなっている。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	人通りは回復せず、各店は依然として厳しい状況に立たされている状態である。物販店、飲食店は在庫調整ギリギリまで抑えての営業であり、全く回復の見込みが立っていない状態。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	ようやく買い物ができるという空気感はあるものの、まだ控える傾向も強く、買上も単価ダウンや件数減が顕著。
		福井	観光物産店	夜間の来店客数が大きく前年を下回っている。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルスの感染拡大防止の動きもあり、イベントの中止を余儀なくされ、入場数・売上も激減した。
	企業 動向	丹南	眼鏡	コロナ禍の影響で商品の流通が止まり、まだ滞った状態である。
		福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、国内生産の需要停滞の兆しがみえ、また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少している。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	飲食、サービス業、製造業ともに雇用調整助成金や再起支援金等、支援制度の申請等に関する企業からの相談が引き続き寄せられている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	嶺南	旅館	団体はまだまだだが、先行予約をみると、個人客は間違いなく良くなる。
		福井	旅行代理店	国のGoToキャンペーン等により需要喚起する見込みの為。
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	今月よりは少し良くなると思う。自粛解除を受け少しずつではあるが集客を少し増加傾向、また駅前でのイベントも今後再開されるので期待をしたい。
		福井	小売店	コロナウィルスの第2波などが訪れなければ徐々に例年どおりに戻って来ると思われるが、今後寒い時期になるので感染拡大防止に力を入れていきたい。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	今後イエナカ消費やステイホーム需要は加速し、売れるもの・売れないもののメリハリ消費が鮮明になると考えられる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	コロナの終わりが見えてこない。ただ、県内に感染者がいらない為、少しずつ出歩く様になってきている。飲食店にも入るし、お買物もする家族連れも見かける様になった。
		坂井	観光物産店	県を跨いでの移動も可能となり、今よりは良くなるのではないかと。
		福井	ビジネスホテル	第2波さえ起こらなければ、夏から始まる予定のGoToキャンペーンによって景気は回復していくと考えているため。
		福井	旅行代理店	急激な復活は見込めないが、国のGoToトラベルなどの施策で、旅行需要も徐々に復活する事が期待される。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	第2波に備えるという動きのために、コロナ以前ほどの力強さはないもののコロナの収束を受け、経済が徐々に上向いてくるのではないかと。
		福井	石油関連製品販売	コロナの問題で先を予想するのは大変難しいが、8月のGOTOキャンペーンに期待している。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	県内事業者に対する休業と県民への外出自粛要請が解除されたことによる社会経済活動の徐々の再開や、県事業の県内宿泊キャンペーンによる旅行増が期待される。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	今月は、一部の業種を除いてはかなり戻ってきているが、まだまだ第2波、第3波を考えると予断を許さない状況が続くと思われる。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	県内の発生がなければ、横ばいで推移すると思うが、良くなることはまだ想像出来ない。
		福井	スーパー	新型コロナウイルスの第2波、3波がいつ来るか分からず、見通しが立ちにくいからです。
	企業 動向	福井	眼鏡	最近売り上げが若干戻ってきているが、コロナウイルス次第で景気変動すると予想される。
		嶺南	運輸	コロナの影響はそれほどないと思われる。
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	小売店	来客数、客単価は低い水準で推移すると思う。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	国の10万円補助金や市町村が対応している各種補助金により、耐久消費財の購買動機は短期的には見られると思うが、食料品のお買い上げは生活防衛意識が継続され劇的に回復されるとは思わない。
	企業 動向	福井	一般機械	国内生産の需要停滞の兆しに加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少しており、9月頃までは受注回復は見込めない。
		嶺南	食品	全体的に荷動きが悪い傾向の上に、まだしばらくは新型ウィルスの影響が残る見込み。
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線の特需が徐々に減っていくから。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	訪問先企業の聞き取りから、製造業においては、6月以降の受注見込がたたず、業績の低迷が懸念される企業も多く、先行きは不透明である。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	供給側として、新規商材の生産・投入が前年から大幅減予測。9月ごろまで処分品展開の継続となり、お客様に訴求する材料が不足する。
		嶺南	カフェ	夏の催事や大きなお祭りが中止になり、集客の機会が減少すると考えています。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルスの感染拡大防止により、個人客は大幅に減少し、さらには団体客の予約が相次ぎキャンセルとなっており、厳しい状況が続く。
	企業 動向	福井	繊維	コロナにより8月くらいまでは影響が続く。
		福井	印刷関連	新型コロナの影響でデジタル化が進み、紙媒体から離れる企業が多くなると思います。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)